

令和4年11月8日  
道路局道路交通管理課  
企画課  
高速道路課

## 「ダブル連結トラック」の対象路線を拡充

～ニーズを踏まえ、主な通行経路となる区間の更なる拡充を実施！～

国土交通省では、1台で通常の大形トラック2台分の輸送が可能な「ダブル連結トラック」の導入を「生産性革命プロジェクト」に位置づけ、令和元年8月に主な通行経路となる区間を東北から九州まで拡充いたしました。

今般、物流事業者のニーズ等を踏まえ、本日より、主な通行経路となる区間を現在の2,050kmから5,140kmへ更なる拡充を行います。

### 1. 拡充する路線

物流事業者からのニーズを踏まえ、道路構造、休憩施設について物流事業者の運行計画をもとに確認、検討を実施し、主な通行経路となる区間を拡充（詳細は別紙1-1、1-2参照）

### 2. 今後の取組

- ・高速道路 SA・PA でのダブル連結トラック優先駐車マスを順次整備（休憩予定施設の整備計画については別紙2参照）
- ・引き続き、運行状況や物流事業者のニーズを踏まえて、主な通行経路となる区間について検討

#### 【問い合わせ先】

（ダブル連結トラックの全般について）

国土交通省道路局企画課道路経済調査室 明石、間宮

電話：03-5253-8111（内線 37623） 直通：03-5253-8487 FAX：03-5253-1618

（ダブル連結トラックの通行経路の審査について）

国土交通省道路局道路交通管理課車両通行対策室 中西、伊藤

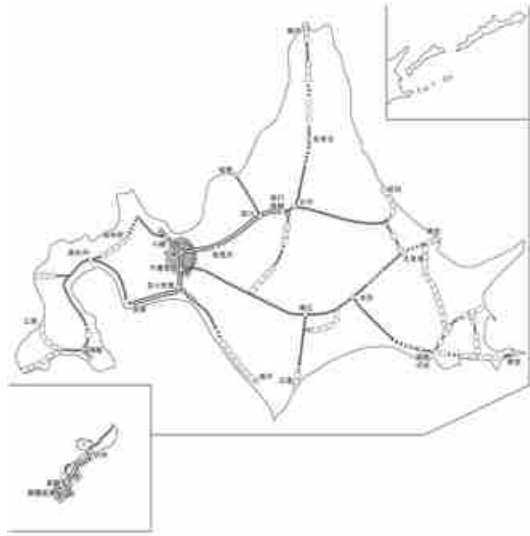
電話：03-5253-8111（内線 37425） 直通：03-5253-8483 FAX：03-5253-1617

（ダブル連結トラックの駐車マスの整備について）

国土交通省道路局高速道路課有料道路調整室 三浦、平野

電話：03-5253-8111（内線 38316） 直通：03-5253-8491 FAX：03-5253-1619

# ダブル連結トラックの通行区間の拡充について



■ : 現在走行区間  
 ■ : 今回拡充区間

太線: 複数社、または複数路線での要望  
 細線: 1路線のみでの要望

現在: 約2,050km  
 拡充後: 約5,140km



凡例	
供用中	6車線 4車線 2車線 
事業中	
調査中	

注1. ※1 開通時期については、トンネル工事が順調に進んだ場合  
 ※2 開通時期については、トンネルの掘削状況を踏まえて工程を精査  
 ※3 開通時期については、法面状況の調査結果や対策工法を踏まえて工程を精査  
 注2. 事業中間断の区、ICT名称には仮称を含む  
 注3. 釧路圏、中部圏、近畿圏、札幌、仙台、広島、北九州、福岡都市圏については、一部の路線を隠示していない

## ○拡充後のダブル連結トラックの通行区間

※下記の赤字下線部分が今回拡充区間

道路名	自	至
東北自動車道	<u>川口ジャンクション</u>	<u>十和田インターチェンジ</u>
<u>山形自動車道</u>	<u>村田ジャンクション</u>	<u>山形北インターチェンジ</u>
<u>磐越自動車道</u>	<u>いわきジャンクション</u>	<u>郡山ジャンクション</u>
<u>北陸自動車道</u>	<u>長岡ジャンクション</u>	<u>新潟中央ジャンクション</u>
	<u>米原ジャンクション</u>	<u>黒部インターチェンジ</u>
<u>日本海東北自動車道</u>	<u>新潟中央ジャンクション</u>	<u>新潟空港インターチェンジ</u>
<u>上信越自動車道</u>	<u>藤岡ジャンクション</u>	<u>更埴ジャンクション</u>
<u>関越自動車道</u>	<u>所沢インターチェンジ</u>	<u>長岡ジャンクション</u>
<u>常磐自動車道</u>	<u>三郷ジャンクション</u>	<u>いわきジャンクション</u>
首都圏中央連絡自動車道	海老名南ジャンクション	久喜白岡ジャンクション
<u>東京外環自動車道</u>	<u>川口ジャンクション</u>	<u>高谷ジャンクション</u>
<u>東関東自動車道</u>	<u>高谷ジャンクション</u>	<u>潮来インターチェンジ</u>
<u>新空港自動車道</u>	<u>新空港インターチェンジ</u>	<u>成田インターチェンジ</u>
<u>京葉道路</u>	<u>宮野木ジャンクション</u>	<u>蘇我インターチェンジ</u>
<u>館山自動車道</u>	<u>蘇我インターチェンジ</u>	<u>市原インターチェンジ</u>
<u>北関東自動車道</u>	<u>高崎ジャンクション</u>	<u>友部ジャンクション</u>
<u>中央自動車道</u>	<u>八王子ジャンクション</u>	<u>小牧ジャンクション</u>
<u>長野自動車道</u>	<u>岡谷ジャンクション</u>	<u>更埴ジャンクション</u>
東名高速道路	海老名ジャンクション	小牧インターチェンジ
新東名高速道路	海老名南ジャンクション	豊田東ジャンクション
伊勢湾岸自動車道	豊田東ジャンクション	四日市ジャンクション
名神高速道路	小牧インターチェンジ	<u>西宮インターチェンジ</u>
<u>東海北陸自動車道</u>	<u>一宮ジャンクション</u>	<u>美濃インターチェンジ</u>
<u>東海環状自動車道</u>	<u>豊田東ジャンクション</u>	<u>土岐ジャンクション</u>
新名神高速道路	四日市ジャンクション	神戸ジャンクション
	<u>亀山ジャンクション</u>	<u>亀山西ジャンクション</u>
東名阪自動車道	四日市ジャンクション	<u>伊勢関インターチェンジ</u>
<u>伊勢自動車道</u>	<u>伊勢関インターチェンジ</u>	<u>伊勢西インターチェンジ</u>
<u>近畿自動車道</u>	<u>吹田ジャンクション</u>	<u>松原ジャンクション</u>
<u>阪和自動車道</u>	<u>松原ジャンクション</u>	<u>下津インターチェンジ</u>
<u>神戸淡路鳴門自動車道</u>	<u>神戸西インターチェンジ</u>	<u>鳴門インターチェンジ</u>
山陽自動車道	神戸ジャンクション	廿日市ジャンクション
	大竹ジャンクション	山口ジャンクション
	<u>倉敷ジャンクション</u>	<u>早島インターチェンジ</u>
	<u>三木ジャンクション</u>	<u>神戸西インターチェンジ</u>

中国自動車道	吹田ジャンクション	<u>福崎インターチェンジ</u>
	山口ジャンクション	下関インターチェンジ
<u>岡山自動車道</u>	<u>岡山ジャンクション</u>	<u>岡山総社インターチェンジ</u>
広島岩国道路	廿日市ジャンクション	大竹ジャンクション
広島自動車道	広島西風新都インターチェンジ	広島ジャンクション
関門橋	下関インターチェンジ	門司インターチェンジ
<u>瀬戸中央自動車道</u>	<u>早島インターチェンジ</u>	<u>坂出インターチェンジ</u>
<u>松山自動車道</u>	<u>川の江ジャンクション</u>	<u>松山インターチェンジ</u>
<u>高松自動車道</u>	<u>鳴門インターチェンジ</u>	<u>川の江ジャンクション</u>
	<u>坂出ジャンクション</u>	<u>坂出インターチェンジ</u>
<u>高知自動車道</u>	<u>川の江ジャンクション</u>	<u>高知インターチェンジ</u>
九州自動車道	門司インターチェンジ	<u>鹿児島インターチェンジ</u>
<u>宮崎自動車道</u>	<u>えびのジャンクション</u>	<u>宮崎インターチェンジ</u>
<u>長崎自動車道</u>	<u>鳥栖ジャンクション</u>	<u>長崎インターチェンジ</u>
<u>大分自動車道</u>	<u>鳥栖ジャンクション</u>	<u>日出ジャンクション</u>
<u>東九州自動車道</u>	<u>北九州ジャンクション</u>	<u>苅田北九州空港インターチェンジ</u>
	<u>日出ジャンクション</u>	<u>大分宮河内インターチェンジ</u>

# ダブル連結トラックの駐車マスの整備について

- 令和4年6月末時点で、95ヶ所の休憩施設等でダブル連結トラックが駐車可能な駐車マスを237台整備済
- 拡充路線でのダブル連結トラックの走行が想定される時期（令和5年4月以降を想定※）までに、拡充予定の通行区間における26ヶ所の休憩施設等でダブル連結トラック優先駐車マスを新たに整備し、改善基準告示（連続運転時間4時間で30分の休憩）を超過する箇所を解消
  - ※前回路線拡充時の実績から想定
- 令和5年4月以降も、物流事業者のニーズやダブル連結トラック優先駐車マスの利用状況等を踏まえ順次整備を行う

R5.3末時点  
(予定)

■ : 現在走行区間  
■ : 今回拡充区間

太線: 複数社、または複数路線での要望  
細線: 1路線のみでの要望

● : 令和5年3月末までにダブル連結トラック優先マスを整備する予定の休憩施設



令和5年3月末時点で、改善基準告示（連続運転時間4時間で30分の休憩）を超過する箇所を解消

- ・黒部IC～賤ヶ岳SA: 約3時間
- ・鹿兒島IC～宮原SA: 約1時間30分

※改善基準告示: 「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準（厚生労働省）」  
運転開始後4時間以内又は4時間経過直後に運転を中断して30分以上の休憩等を確保することが必要とされている